

保育士修学資金貸付申請書

年 月 日

貸付申請者氏名				年 齢	歳
養成施設等の名称				入 学 年 月	年 月
養成施設等の所在地				卒業予定年月	年 月
借用希望期間		年 月から 年 月まで（ 月）			
借用希望金額	①月額(学費相当分) 円 × 月分 = 計 円				
	※②月額(生活費加算) 円 × 月分 = 計 円				
	【※借用希望期間は初回分から24か月以内とする】				
	③入学準備金 円(初回加算額)		合 計(①+②+③+④)		
	④就職準備金 円(最終回加算額)		円		
申請理由	※家庭の経済状況、卒業後に別表に定める区域及び職種の業務に従事しようとする意志について記載すること。				
資金の使途					
他の公的 制度等の 利用状況	名称		期間	金額	現在の状況
	☐ 生活福祉資金(教育等)		年 月～ 年 月	円	☐ 申請中 ☐ 利用中 ☐ 返還中
	☐ 母子・父子・寡婦資金		年 月～ 年 月	円	☐ 申請中 ☐ 利用中 ☐ 返還中
	日本学生 支援機構	☐ 給付型	年 月～ 年 月	円	☐ 申請中 ☐ 利用中 ☐ 返還中
		☐ 貸与型(1種)	年 月～ 年 月	円	☐ 申請中 ☐ 利用中 ☐ 返還中
		☐ 貸与型(2種)	年 月～ 年 月	円	☐ 申請中 ☐ 利用中 ☐ 返還中
	☐ 日本政策金融公庫		年 月～ 年 月	円	☐ 申請中 ☐ 利用中 ☐ 返還中
<input checkbox"="" type="checkbox/>()</td> <td>年 月～ 年 月</td> <td>円</td> <td><input type="/> 申請中 ☐ 利用中 ☐ 返還中					

第1号様式（第2面）

社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 会長 様

私は、養成施設を卒業後、社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 保育士修学資金等貸付要領の別表に定める区域での就職を希望しており、保育士修学資金の貸付けを受けたいので、貸付要領第4条第1項第1号の規定により関係書類を添えて申請します。

なお、貸付け決定後は、貸付要領に定められた事項を守ることを誓います。

					令和	年	月	日
貸付申請者 (自署)	住 所	〒 —						
	フリガナ 氏 名				男・女	生年 月 日	昭和・平成 年 月 日	
					男・女	生年 月 日	昭和・平成 年 月 日	

上記の貸付申請に対し、同意します。※申請時に申請者が18歳未満の場合は、法定代理人の署名・押印を必要とする。

					令和	年	月	日
法定代理人 (自署)	住 所	〒 —						
	フリガナ 氏 名				男・女	生年 月 日	昭和・平成 年 月 日	
					男・女	生年 月 日	昭和・平成 年 月 日	
法定代理人 (自署)	住 所	〒 —						
	フリガナ 氏 名				男・女	生年 月 日	昭和・平成 年 月 日	
					男・女	生年 月 日	昭和・平成 年 月 日	

【連帯保証人予定者】

連帯保証人1	住 所	〒 —						
	フリガナ 氏 名				男・女	生年 月 日	昭和・平成 年 月 日	
連帯保証人2	住 所	〒 —						
	フリガナ 氏 名				男・女	生年 月 日	昭和・平成 年 月 日	
					男・女	生年 月 日	昭和・平成 年 月 日	

※申請者、法定代理人の欄については、各々が署名・押印すること。

【押印について】 ・認印で可（ゴム印は不可） ・別の者が同じ印を使うことは不可

※法定代理人が未成年後見人の場合は、未成年後見人であることを証明する書類を添付すること。

※第1面と第2面は単一の用紙を基本とするが、別葉の場合は署名・押印した者全員の割り印があれば可とする。

保育補助者雇上費貸付申請書

年 月 日

貸付申請者 法人名 代表者 電話番号			
雇上保育補助者の氏名		生年月日	
雇用期間（予定）		年 月 日 ～ 年 月 日	
雇用期間（予定）		年 月 日 ～ 年 月 日	
雇用する保育所等の名称			
借用希望期間		年 月から 年 月まで（ 月）	
借用 希望 金額	保育補助者雇上費 総額 円		
	内訳：年額： 月額 円 × 月分 = 計 円		
	（上限は年額 2,953,000 円、ただし2名以上の場合は、5,168,000 円以内）		
	年額 円 × 年分 = 総額 円		
（※貸付期間は3年が限度）			
※保育補助者に関する事項 （1）貸付対象施設・事業所 以下のいずれかにチェックを入れてください。 ☐ ①保育所（公立を除く） ☐ ②幼保連携型認定こども園（公立を除く） ☐ ③小規模保育事業所 ☐ ④事業所内保育事業所 ☐ ⑤企業主導型保育事業所			
（2）雇い入れる保育補助者について 以下のいずれかにチェックを入れてください。 ☐ ①申請日以降に新たに貸付の対象となる保育補助者を雇い入れる施設・事業者 ☐ ②申請日以前から貸付の対象となる保育補助者を雇い入れている施設・事業者 ※②の場合、以下（3）についてもチェックをいれてください。			
（3）申請日以前から保育補助者を雇上している場合 （2）が②の場合、以下のいずれかにチェックを入れてください。 ☐ ①保育士の資格取得の取組み等を行っている施設・事業者（第28号様式を提出） ☐ ②今後保育士の処遇改善に取り組む施設・事業者（第29号様式を提出） ☐ ③保育士の平均勤続年数が11年以上の施設・事業者（第30号様式を提出）			
（4）添付書類 （1）保育士勤務環境改善計画書、申請金額内訳書（第27号様式） （2）雇用契約書（写） （3）保育補助者が保育士資格の取得を目指すことが確認できる書類（当該事由を明記した雇用契約書又は誓約書（第26号様式）） （4）子育て支援員研修（「地域型保育」又は「一時預かり事業」に限る。）又は家庭的保育者に係る 研修の修了証書（第26号様式により勤務後受講させる場合は提出不要） （5）申請日以前から貸付の対象となる保育補助者を雇上している場合、保育補助者に関する事項（3） に記載の書類 （6）保育補助者に関する事項（3）②及び③の場合、算定対象の保育士の保育士証の写し及び入社年月日及び在籍状況が 分かる資料（雇用保険の被保険者台帳照会の写し等） （7）保育補助者の履歴書 （8）貸付申請者の施設の認可書 （9）貸付申請者の過去3年間の決算書類 （10）個人情報の取扱いについて（同意書） （11）その他必要と認められる書類			

第2号様式（第2面）

社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 会長 様

保育補助者雇上費の貸付けを受けたいので、貸付要領第5条の規定により関係書類を添えて申請します。

なお、貸付け決定後は、貸付要領に定められた事項を守ることを誓います。

年 月 日

貸付申請者 住所

法人名

代表者名

㊞

年 月 日

連帯保証人予定者1 住所

氏名

年 月 日

連帯保証人予定者2 住所

氏名

※ 第1面と第2面は単一の用紙を基本とするが、別葉の場合は署名・押印した者全員の割り印があれば可とする。

未就学児を持つ保育士に対する保育料の一部貸付申請書

年 月 日

貸付申請者氏名			
借用希望期間		年 月から 年 月まで（ か月）	
借用 希望 金額	保育料の一部貸付 金 _____ 円		
	内訳：月額 _____ 円 × _____ か月分（※12 か月以内とする。）		
	※月額計算方法（保育料の月額）×1/2（金額は 27,000 円以内）		
保育士登録年月日		年 月 日	
未就学児が入所する保育所等の名称			
(1) 借入申込者の状況（□に✓を記入してください。） ☐ 新たに保育所等に勤務する者 ☐ 産後休暇・育児休業から復帰する場合（ 年 月 日から職場復帰）			
(2) 勤務する保育所等の名称			
(3) 勤務する保育所等の区分（□に✓を記入してください。） 上記の新たに勤務する保育所等の区分 ☐ 保育所、幼保連携型認定こども園 ☐ 幼保連携型以外の認定こども園 ☐ 幼稚園（いずれかにチェック） ☐ 預かり保育を常時している施設 ☐ 認定こども園への移行予定施設 ☐ 地域型保育事業 ☐ 病児保育事業 ☐ 一時預かり事業 ☐ 離島その他の地域において特例保育を実施する施設 ☐ 認可外保育施設（地方単独保育施策実施施設に限る）			
(4) 添付書類 ① 身上調書（第5号様式） ② 保育士登録証の写し ③ 保育士として週20時間以上の勤務することが確認できる書類（雇用契約書等） ④ 未就学児の保育料の金額が確認できる書類（保育料決定通知書の写等） ⑤ 貸付申請者の世帯全員の住民票の写し ⑥ 連帯保証人の所得証明書 ⑦ 産後休暇又は育児休業から復帰する場合、復帰することが確認できる書類（第32号様式） ⑧ 個人情報の取扱いについて（同意書） ⑨ その他必要と認められる書類			
※本書及び上記添付書類を勤務する（予定含む）保育所等に提出し、書類を受け取った保育所等は送付文（第31号様式）と併せて高知県社会福祉協議会へ提出してください。			

第3号様式（第2面）

社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 会長 様

保育料の一部の貸付けを受けたいので、貸付要領第4条第1項第2号の規定により関係書類を添えて申請します。

なお、貸付け決定後は、貸付要領に定められた事項を守ることを誓います。

年 月 日

貸付申請者

住所

氏名

⑩

上記の貸付申請に対し、同意します。

年 月 日

法定代理人

住所

（親権者、
未成年後見人等）

氏名

⑩

年 月 日

連帯保証人予定者1

住所

氏名

年 月 日

連帯保証人予定者2

住所

氏名

※ 申請者、法定代理人の欄については、各々が署名・押印すること。

【押印について】 ・認印で可（ゴム印は不可） ・別の者が同じ印を使うことは不可

※ 法定代理人が未成年後見人の場合は、未成年後見人であることを証明する書類を添付すること。

※ 第1面と第2面は単一の用紙を基本とするが、別葉の場合は署名・押印した者全員の割り印があれば可とする。

就職準備金貸付申請書

年 月 日

貸付申請者氏名			
借用希望金額	就職準備金	金	円
※所要額を記載してください。			
新たに勤務する保育所等の名称			
(1) 借入申込者の状況			
①資格登録（次のアからイのうち、該当するものに○をし登録日等をご記入ください。）			
ア	保育士登録後、6ヶ月以上経過している方	登録日	年 月 日
イ	保育士登録後、6ヶ月未満の方	登録日	年 月 日
		合格日	年 月 日
②勤務する保育所等の区分（□に✓を記入してください。）			
上記の新たに勤務する保育所等の区分			
□保育所、幼保連携型認定こども園 □幼保連携型以外の認定こども園			
□幼稚園（いずれかにチェック）（□預かり保育を常時している施設 □認定こども園への移行予定施設）			
□地域型保育事業 □病児保育事業 □一時預かり事業			
□離島その他の地域において特例保育を実施する施設			
□認可外保育施設（地方単独保育施策実施施設に限る）			
③職歴（次のアからイのうち、該当するものに○をし、アに該当する場合は□のいずれかに✓をしてください。）			
ア 以下に掲げる施設又は事業を離職後1年以上経過している。			
□保育所、幼保連携型認定こども園			
□家庭的保育事業 □小規模保育事業 □事業所内保育事業 □幼稚園			
イ 上記に掲げる施設又は事業に勤務経験がなく、保育所等にはこのたび新たに勤務をする。			
(2) 就職準備金の使途について（※該当する資金使途すべての□に✓をしてください。）			
※就職準備金の使途を確認できる領収証等の写しを添付してください。			
□保育所等への就職によって転居が伴う場合における転居費用			
□転居先の賃貸物件の借り上げに伴う礼金や仲介手数料 □保育所等で使用する被服費			
□保育所等の勤務に復帰するに当たり研修等を受けた際の研修費用			
□保育所等への通勤に要する移動用自転車等の購入費			
□その他（内訳： ）			
(3) 添付書類			
① 身上調書（第5号様式）② 保育士登録証の写し			
③ 保育士として週20時間以上の勤務することが確認できる書類（雇用契約書等）			
④ 保育士登録後の職歴がわかる書類（履歴書（様式任意）等）			
⑤ 貸付申請者の世帯全員の住民票の写し ⑥ 連帯保証人の所得証明書			
⑦ 就職準備金の使途を確認できる領収証等の写し ⑧ 個人情報の取扱いについて（同意書）			
⑨ その他必要と認められる書類			
※本書及び上記添付書類を勤務する（予定含む）保育所等に提出し、書類を受け取った保育所等は送付文書（第31号様式）と併せて高知県社会福祉協議会へ提出してください。			

第4号様式（第2面）

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

就職準備金の貸付けを受けたいので、貸付要領第4条第1項第3号の規定により関係書類を添えて申請します。

なお、貸付け決定後は、貸付要領に定められた事項を守ることを誓います。

年 月 日

貸付申請者 住所

氏名 印

上記の貸付申請に対し、同意します。

年 月 日

法定代理人 住所
(親権者、 氏名
未成年後見人等)

印

年 月 日

連帯保証人予定者1 住所

氏名

年 月 日

連帯保証人予定者2 住所

氏名

※ 申請者、法定代理人の欄については、各々が署名・押印すること。

【押印について】 ・認印で可（ゴム印は不可） ・別の者が同じ印を使うことは不可

※ 法定代理人が未成年後見人の場合は、未成年後見人であることを証明する書類を添付すること。

※ 第1面と第2面は単一の用紙を基本とするが、別葉の場合は署名・押印した者全員の割り印があれば可とする。

身 上 調 書

貸付申請者	フリガナ 氏 名					性 別	男 女	生年 月 日	昭和 平成 年 月 日 (歳)		
	住 所	〒 -				電話 番号	固定 携帯				
	履 歴	学 歴					職 歴				
		年 月 中学校卒					年 月				
		年 月					年 月				
		年 月					年 月				
家族の状況	氏 名	続柄	年齢	同居別居	職業	勤務先・学校名			健康状態 (疾病・障害・要介護等)		
				同・別							
				同・別							
				同・別							
				同・別							
				同・別							
				同・別							
				同・別							
法定代理人	フリガナ 氏 名					性 別	男 女	生年 月 日	昭和 平成 年 月 日 (歳)		
	住 所	〒 -				電話 番号	固定 携帯				
	職 業					申請者との関係					
	勤務先										
連帯保証人1	フリガナ 氏 名					性 別	男 女	生年 月 日	昭和 平成 年 月 日 (歳)		
	住 所	〒 -				電話 番号	固定 携帯				
	職 業					申請者との関係					
	勤務先										
連帯保証人2	フリガナ 氏 名					性 別	男 女	生年 月 日	昭和 平成 年 月 日 (歳)		
	住 所	〒 -				電話 番号	固定 携帯				
	職 業					申請者との関係					
	勤務先										

推 薦 状

年 月 日

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

養成施設の所在地

養成施設の名称

養成施設の長の職及び氏名



下記の者は、成績優秀で、かつ家庭の経済状況等から保育士修学資金の貸付けが必要であり、保育士修学資金の貸付けを受ける者として適当であると認められるので、推薦します。

課程名		学年	
フリガナ 氏 名			
所見 (人物・成績等)			
推薦理由			

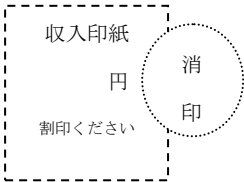
(備考) 所見には、人物、成績、経済状況などをご記載ください。
推薦理由には、卒業後に保育士として県内で業務に従事する意志を有していることを確認し、その旨を記載してください。

養成施設担当者

担 当 者 氏 名		連絡先	TEL () FAX ()
-----------	--	-----	--------------------

貸付金借用証書

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様



貸付決定番号

貸付金	☐ 保育士修学資金貸付 (□に✓を記入してください。)		
	☐ 保育補助者雇上費貸付		
	☐ 未就学児をもつ保育士に対する保育料の一部貸付		
	☐ 就職準備金貸付		
	☐ 未就学児をもつ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付		
区分	月額	借用期間	
学費相当分	円	年 月 から	年 月 までの 月
生活費加算	円	年 月 から	年 月 までの 月
入学準備金	円	就職準備金	円
借用金額	円		

上記のとおり貸付けを受けました。この資金は、社会福祉法人高知県社会福祉協議会 保育士修学資金等貸付要領の規定に従い、返還します。なお「高等教育の修学支援新制度」の利用等により、借用金額が変更になった場合は「辞退届」を速やかに提出します。

令和 年 月 日

貸付申請者 住所
氏名



上記の貸付けに対し、同意します。(※修学生が未成年の場合、署名押印すること)

令和 年 月 日

法定代理人 住所
(自署) 氏名



令和 年 月 日

法定代理人 住所
(自署) 氏名



上記の貸付けに対し、連帯して債務を負担します。

令和 年 月 日

連帯保証人 1 住所
(自署) 氏名



令和 年 月 日

連帯保証人 2 住所
(自署) 氏名



注 この借用証書に押印した修学生又は法定代理人(親権者、未成年後見人等)及び連帯保証人の印鑑については、市町村長の証明書を添付してください。

※いずれかに○を付けてください。

保育士修学資金等振込口座届

年 月 日

社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 会長 様

貸付申請者 貸付決定番号

住所

氏名 印

法定代理人 住所
(親権者、
未成年後見人等) 氏名

印

修学資金等振込口座を次のとおり届け出ます。

金融機関名							
本支店名							
預金種別	1：普通預金 2：当座預金						
口座番号							
フリガナ							
口座名義							

※届出口座は、貸付申請者本人の口座のみに限ります。
※上記に届出をした内容が確認できるもの(通帳、カードなど)の写しを添付ください。

保育士修学資金請求書

年 月 日

社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 会長

貸付申請者 貸付決定番号
(自署)

住所

氏名

印

法定代理人 住所
(親権者、
未成年後見人等) 氏名

印

下記のとおり請求します。

記

金額 円

【内訳】

年 月から 令和 年 月まで (か月)			
月額(学費相当分)	円	× 月分	= 計 円
月額(生活費加算)	円	× 月分	= 計 円
入学準備金 (初回加算額 円)			
就職準備金 (最終回加算額 円)			

上記の者は本養成施設に在学する学生であることを証明します。

年 月 日

養成施設住所
養成施設名
施設長名



第10号様式

(保育補助者雇上費貸付、未就学児を持つ保育士に対する保育料の一部貸付、就職準備金貸付用、未就学児を持つ保育士の子ども預かり支援事業利用料金の一部貸付)

請求書

年 月 日

社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 会長 様

借受人 (自署)	貸付決定番号 住所 氏名	⑩
法定代理人 (自署)	住所 氏名	⑩
法定代理人 (自署)	住所 氏名	⑩

下記のとおり請求します。

記

金額 円

【区分】

資金名	☐ 保育補助者雇上費貸付 (□に✓を記入してください。)
	☐ 未就学児をもつ保育士に対する保育料の一部貸付
	☐ 就職準備金貸付
	☐ 未就学児をもつ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付

【内訳】

年 月 から 年 月まで (か月)

上記の者は、本施設で勤務している(する予定)ことを証明します。

※但し、長期間(1カ月以上)の休業期間については、貸付期間に含まれないため、別途届出の提出が必要です。

年 月 日

施設住所
施設名
施設長名



保育士修学資金返還免除申請書

年 月 日

社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 会長 様

申請者 貸付決定番号

住所

氏名 印

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 保育士修学資金等貸付要領に基づき、修学資金の返還の免除を受けたいので、次のとおり申請します。

修学生時の 養成施設等	所在地			
	養成施設名			
	卒業等年月日	年 月 日 (卒業 ・ 中退)		
借用期間	年 月から 年 月まで (年 月)	借用金額	円	
		返還済額	円	
返還猶予を 受けた期間	年 月から 年 月まで (年 月)	返還免除済額	円	
		返済免除申請額	円	
申請理由	1 対象業務に従事 (3 年 ・ 5 年 ・ その他) 2 死亡 3 心身の故障 4 その他 ()	理由発生 年月日	年 月 日	
現在の就業先 又は在学先	所在地	〒 -		
	電話番号	電話 ()		
	名 称			
卒業後 の状況	期 間		就業先又は進学先	所在地 (都道府県名)
	年 月から 年 月まで・現在	年 か月		
	年 月から 年 月まで・現在	年 か月		
	年 月から 年 月まで・現在	年 か月		
備考				

保育補助者雇上費貸付

未就学児をもつ保育士に対する保育料の一部貸付

就職準備金貸付

未就学児をもつ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付

返還免除申請書

年 月 日

社会福祉法人 高知県社会福祉協議会長 様

〒

申請者 住所

ふりがな
氏名 印

電話番号 ()

携帯番号 ()

下記のとおり貸付金の（全部・一部）の免除を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

記

資金名	☐ 保育補助者雇上費貸付 (□に✓を記入してください。) ☐ 未就学児をもつ保育士に対する保育料の一部貸付 ☐ 就職準備金貸付 ☐ 未就学児をもつ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付
貸付番号	第 号
貸付期間	・ 年 月 から 年 月 まで ・ 就職準備金の借受人にあつては、 年 月 日（貸付決定日）
貸付総額	金 円
在職期間	年 月から 年 月 まで
申請事由 (□に✓を入れてください)	①保育補助者雇上費貸付 ☐ 保育補助者が貸付期間中に保育士資格を取得した。 ☐ 貸付終了後 1 年の間に保育士資格を取得することが見込まれる、その他これに準ずるものとして本会が認めた。 ☐ 保育補助者が保育の補助等の業務に従事している期間中に、業務上の事由により死亡、又は心身の故障のため業務を継続することができなくなった。 ②（未就学児をもつ保育士に対する保育料の一部貸付 ・ 就職準備金貸付 ・ 未就学児をもつ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付） ↑ 該当貸付に○で囲んでください。 ☐ 保育所等で児童の保護等の業務に 2 年間引き続き従事した。 ☐ 保育所等において児童の保護等の業務に従事している期間中に、業務上の事由により死亡、又は心身の故障のため業務を継続することができなくなった。
上記事由の発生	発生の時： 年 月 日
上記事由を証する理由等	

※裏面に添付書類

○添付書類

- (1) 保育補助者雇上費貸付で保育士資格を取得した場合には保育士登録証の写し
- (2) 保育補助者雇上費貸付で保育士資格を取得することが見込まれる場合には、保育士となる資格取得見込みを証明する書類
- (3) 未就学児をもつ保育士に対する保育料の一部貸付、就職準備金貸付、未就学児をもつ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付で、貸付後保育所等で児童の保護等の業務に2年間引き続き従事した場合は、業務従事期間証明書（第21号様式）
- (4) 業務に従事している期間中に死亡した場合には、死亡が確認できる書類の写し
- (5) 業務に従事している期間中に心身の故障のため業務を継続することができなくなった場合には、医師の診断書

注：免除に係る事由が発生したときは、必ず提出すること。

注：在職期間には、保育補助者雇上の場合には補助者の雇上げ期間を、保育料の一部貸付、就職準備金貸付、子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付の場合は保育士本人の勤務した期間を記入してください。

保育士修学資金返還猶予申請書

年 月 日

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

申請者 貸付決定番号

住所

氏名 印

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 貸付要領第 11 条の 2 規定に基づき、保育士修学資金の返還の猶予を受けたいので、次のとおり申請します。

修学生時の 養成施設名	所在地			
	養成施設名			
	卒業等年月日		年 月 日（卒業・中退）	
	資格登録年月日		年 月 日（番号）	
借用期間	年 月から 年 月まで (年 月)		借用金額	円
			返済済額	円
返還猶予を求 める期間	年 月から 年 月まで (年 月)		返還免除済額	円
			返済猶予申請額	円
申請理由	1 対象業務に従事 (3年・5年・その他) 2 在学中 3 その他()		理由発生 年月日	年 月 日
現在の就業先 又は在学先	所在地	〒 -		
	電話番号	電話 ()		
	名 称			
卒業後 の状況	期 間		就業先又は進学先	所在地 (都道府県名)
	年 月から 年 月まで・現在		年 か月	
	年 月から 年 月まで・現在		年 か月	
	年 月から 年 月まで・現在		年 か月	
備考				

保育補助者雇上費貸付

未就学児をもつ保育士に対する保育料の一部貸付

就職準備金貸付

未就学児をもつ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付

返還猶予申請書

年 月 日

社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 会長 様

〒

申請者 住所

ふりがな
氏名

印

下記のとおり返還猶予を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

記

資 金 名	☐ 保育補助者雇上費貸付 (□に✓を記入してください。) ☐ 未就学児をもつ保育士に対する保育料の一部貸付 ☐ 就職準備金貸付 ☐ 未就学児をもつ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付		
貸付決定番号	第 号	貸付期間	年 月から 年 月まで 就職準備金は、 年 月 日 (貸付決定日)
貸 付 額	円		
返還猶予の 申請理由	①保育補助者雇上費貸付 ☐ 高知県内において、保育補助者として補助業務に従事している。 ☐ 災害、疾病、負傷、その他やむを得ない事由があり、休職している。 ※その他やむを得ない事由の場合は、その事由 () ② (未就学児をもつ保育士に対する保育料の一部貸付 ・ 就職準備金貸付 ・ 未就学児をもつ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付) ↑ 該当貸付に○で囲んでください。 ☐ 高知県内において、保育所等において児童の保護等に従事している。 ☐ 災害、疾病、負傷、その他やむを得ない事由があり、休職している。 ※その他やむを得ない事由の場合は、その事由 () (□に✓を記入してください。)		
返還猶予期間	年 月 日から 年 月 日まで か月間		

※裏面に添付書類

添付書類

- (1) 保育補助者又は申請者が保育所等で業務に従事している場合には、業務従事状況届（第 20 号様式）
- (2) 災害により休職している場合には、被災したことを証明する書類（罹災証明書、被災証明書等）
- (3) 疾病、負傷のため業務を休職している場合には、医師の診断書
- (4) やむを得ない事由があり休職している場合には、それを証明する書類

届出書

年 月 日

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

届出者 貸付決定番号

住所

氏名

印

下記の事項について届け出ます。

記

資 金 名	☐ 保育士修学資金貸付 (□に✓を記入してください。) ☐ 保育補助者雇上費貸付 ☐ 未就学児をもつ保育士に対する保育料の一部貸付 ☐ 就職準備金貸付 ☐ 未就学児をもつ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付
届 出 事 項 (注1)	1 養成施設等の休学 2 養成施設等の退学 3 養成施設等の復学 4 転学・進路変更 5 停学又は退学の処分 6 留年 (年次) 7 資金の借受けを辞退 (理由を備考欄に記載) 8 保育料の変更 (保育料変更決定通知書の写を添付) 9 保育補助者の変更 (新たに雇用した保育補助者の氏名) 10 その他 ()
貸 付 申 請 者 氏 名	
養 成 施 設 名	
届出事項の発生日年(注2)	年 月 日
備 考	

(注1) 1～6の届出事項の場合は、以下に養成施設長の証明を受けてください。

(注2) 休学、復学、転学・進路変更、停学等の場合は、当該事由が開始した日を記入してください。

退学の場合は在籍した最終日を、留年の場合は留年前の学年に在籍した最終日を記入してください。

上記のとおり相違ないことを証明します。

年 月 日

施設住所

施設名

施設長名

公印

保育士修学資金等休暇・休業・休職届

年 月 日

社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 会長 様

届出者 住所：

氏名： 印

借受人 は、やむを得ない事由により保育士の業務に従事することができなくなったので、
下記のとおり届け出ます。

借 受 人 氏 名	
貸 付 番 号	
届 出 内 容（理由）	
届 出 事 由 発 生 年 月 日	年 月 日（発生）～ 年 月 日（予定）
従事している 施設等の名称	

※休暇・休業・休職が終了した時点で「休業期間証明書（第 17 号様式）」が必要となります。

保育士修学資金等休暇・休業・休職期間証明書

年 月 日

社会福祉法人 高知県社会福祉協議会会長 様

届出者 住所：

氏名：



借受人氏名	
番 号	
休暇・休業・休職内容 (理由)	
休暇・休業・休職期間	年 月 日～ 年 月 日

上記のとおり証明します。

年 月 日

業務従事先施設（所属団体名）
の長の職及び氏名



死 亡 等 届

年 月 日

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

届出者 貸付決定番号

住所

氏名

印

借受人との関係

保育士修学資金等の貸付けを受けた下記の者が（死亡・心身の故障・団体解散）のため、下記のとおり関係書類を添えて届け出ます。

記

資 金 名	☐ 保育士修学資金貸付 （□に✓を記入してください。） ☐ 保育補助者雇上費貸付 ☐ 未就学児をもつ保育士に対する保育料の一部貸付 ☐ 就職準備金貸付 ☐ 未就学児をもつ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付
借受人住所	
借受人氏名 (保育補助者雇上費 貸付の場合、施設名)	
届出事由	☐ 死亡 （ 業務上の事由 ・ 業務外の事由 ） ☐ 心身の故障 （ 業務上の事由 ・ 業務外の事由 ） ☐ 団体の解散 （□に✓を記入してください。）
死亡等の状況 (業務上の事由の場合)	
従事していた施設等の名称	
備 考	

注 除籍証明書（又は死亡診断書の写し）等上記内容が確認できる書類を添付すること。

住所・氏名・電話番号・勤務先変更届

年 月 日

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

届出者 貸付決定番号

住所

氏名

印

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 保育士修学資金等貸付要領第12条の規定に基づき、
下記のとおり届け出ます。

記

資 金 名	☐ 保育士修学資金貸付 (□に✓を記入してください。) ☐ 保育補助者雇上費貸付 ☐ 未就学児をもつ保育士に対する保育料の一部貸付 ☐ 就職準備金貸付 ☐ 未就学児をもつ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付	
変更事項	貸付けを受けた者の(住所・氏名・電話番号・勤務先) 法定代理人の(住所・氏名・電話番号・勤務先) 連帯保証人の(住所・氏名・電話番号・勤務先)	
	(新)	(旧)
住 所	〒	〒
電話番号	()	()
フリガナ		
氏 名		
勤務先 (名称)		
所在地	〒	〒
電話番号	()	()

(注) 変更があった事項のみご記入ください。

住所変更の場合は、住民票(原本)もしくは免許証の写し(両面)の提出が必要です。

氏名変更の場合は、戸籍抄本もしくは免許証の写し(両面)の提出が必要です。

業務従事届

年 月 日

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

届出者 貸付決定番号

住所

氏名 印

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 保育士修学資金等貸付要領の別表に定める区域及び施設等で下記の職種の業務に従事しているので、次のとおり届け出ます。

記

業務従事先	所在地及び 電話番号	〒 - 電話 ()
	施設・事業所名	
	職 種	
	勤務形態	※該当するいずれかに○を付けてください。 常勤 (正規 ・ 臨時) 非常勤・パート
業務従事開始日	年 月 日 から	

(注) 施設・事業所名については、事業種別が確認できる名称を記載してください。

上記のとおり従事していることを証明します。

年 月 日

業務従事先の施設（所属団体）名

施設（所属団体）の長の職及び氏名



業務従事期間証明書

年 月 日

社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 会長 様

貸付番号			
住 所	〒 -		
氏 名		生年月日	年 月 日

上記の者は、次のとおり従事していたことを証明します。

業務従事先	所在地及び 電話番号	〒 - 電話 ()	
	施設・事業所名(注)		
	職 種		
	勤務形態	常勤(フルタイム勤務) 非常勤・パート	
業務従事期間	年 月 日 から 年 月 日 まで (年 か月)		
	※上記の期間のうち、長期休職期間が有る場合はこちらもご記入ください。 (産休・育休、病休など) 年 月 日 から 年 月 日 まで (年 月)		
業務従事日数	ア 900日以上 イ その他 (日) ※実際の出勤日数をご記入ください。(公休、有休など休日は含めません。)		

(注) 施設・事業所名については、事業種別が確認できる名称を記載してください。

年 月 日

業務従事先の施設(所属団体)名

施設(所属団体)の長の職及び氏名



年 月 日

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

貸付申請者 貸付決定番号

住所

氏名 印

法定代理人 住所
(親権者、
未成年後見人等) 氏名

印

連帯保証人変更届

連帯保証人の変更について、下記のとおり届け出ます。

1 旧連帯保証人 住 所
氏 名

2 変更の理由

3 新連帯保証人

フリガナ 氏 名		性 別	男 女	生 年 月 日	昭和 平成	年	月	日
住 所	〒 -	電 話 番 号		固定				
				携帯				
職 業		申請者との関係						
勤務先								

(注) 新連帯保証人の保証書 (第23号様式) 及び新連帯保証人の所得証明書を添付してください。

保 証 書

年 月 日

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

新連帯保証人 住所

氏名 (印)

(住所 氏名)は、貸付要領による修学資金等の貸付けを受けていますが、このたび、旧連帯保証人(住所 氏名)に替わり私が連帯保証人となりましたので、下記の貸付けに対し、連帯して債務を負担します。

資 金 名		☐ 保育士修学資金貸付 (□に✓を記入してください。) ☐ 保育補助者雇上費貸付 ☐ 未就学児をもつ保育士に対する保育料の一部貸付 ☐ 就職準備金貸付 ☐ 未就学児をもつ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付	
区 分	月 額	借 用 期 間	
学費相当分	円	年 月 から	年 月 までの か月
生活費加算	円	年 月 から	年 月 までの か月
入学準備金	円	就職準備金	円
借用金額	円		

注 この保証書に押印した新連帯保証人の印鑑については、市町村長の証明書を添付してください。

修学資金等返還届

年 月 日

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

届出者 (本人 ・ 連帯保証人)

住所

フリガナ
氏名

印

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 保育士修学資金等貸付要領第 1 0 条第 1 項の規定により修学資金を返還するにあたり、下記のとおり返還事由及び返還方法を届け出ます。

貸付決定 番 号		貸付申請者 氏名	
貸付金	☐ 保育士修学資金 (☐に✓を記入してください。) ☐ 保育補助者雇上費貸付 ☐ 未就学児をもつ保育士に対する保育料の一部貸付 ☐ 就職準備金貸付 ☐ 未就学児をもつ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付		
返還事由 (該当事由に チェック)	☐ 貸付契約の解除 ☐ 養成施設等を卒業した日から 1 年以内に保育士登録簿に登録しなかった ☐ 養成施設等を卒業した日から 1 年以内に保育士修学資金等貸付要領別表に定める区域及び施設等に従事しなかった ☐ 保育士修学資金等貸付要領別表に定める区域及び施設等に従事する意思がなくなった ☐ 保育補助者雇上費の貸付対象者が、貸付けを受けた別表に定める区域内及び施設等において貸付要領第 9 条に規定する業務に保育従事者を従事させる意思がなくなったとき。 ☐ 業務外の事由により死亡した ☐ 業務外の事由により、心身の故障により業務に従事できなくなった		
返還方法	一 括 払 ・ 月 賦 ・ 半 年 賦		
備 考			

卒業後状況届

年 月 日

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 会長 様

届出者 貸付決定番号
住所

フリガナ
氏名 印

生年月日 年 月 日

社会福祉法人高知県社会福祉協議会 保育士修学資金等貸付要領第 1 2 条第 8 項の規定により、保育士養成施設等卒業後の状況について、下記のとおり届け出ます。

記

卒業年月日	年 月 日
資格取得状況	1 保育士試験に合格している 2 保育士試験に合格していない
現在の状況 (当てはまる番号に○)	1 保育士修学資金等貸付要領別表に定める区域及び施設等以外に従事している (理由：) ①勤務先名： ②勤務先所在地： ③勤務先電話番号： 2 その他[] (理由：)
今後の予定 (当てはまる番号に○)	1 次年度の保育士試験を受験する 2 保育士修学資金等貸付要領別表に定める区域及び施設等に従事する (したい) (年 月から) 3 保育士修学資金等貸付要領別表に定める区域及び施設等に従事しない (理由：) 4 その他[]
備 考	

誓 約 書

私は、
に勤務を開始した後は、当該保育所において継続して保育等業務に従事するとともに、保育等業務に必要な知識及び技能を習得し、雇用期間内において保育士資格を取得し保育士となることを目指します。

また、子育て支援員研修（又は家庭的保育者に係る研修）を受講していない場合は、勤務開始後速やかに受講します。

年 月 日

住所

ふりがな
氏名

印

上記の者に対して、保育補助者雇上費の借受期間内において保育士資格を取得するために必要な知識、技能の習得に必要な指導、研修等の適切な支援を行うとともに、保育士の勤務環境の一層の改善に努めます。

なお、上記の者が、子育て支援員研修（又は家庭的保育者に係る研修）を受講していない場合は、勤務開始後速やかに受講させる予定です。

年 月 日

施設等の名称

役 職

代表者名

印

○保育補助者の資格取得方法について

以下のいずれかにチェックを入れてください。

☐① 保育士試験受験予定（ 年 月）

☐② 指定保育士養成施設：入学（予定）時期 年 月
（夜間・通信含む） 終了（予定）時期 年 月

保育補助者雇上費貸付事業 勤務環境改善等提案書、申請金額内訳書

施設等の名称 _____

作成者職氏名 _____

1 計画期間

年 月 日～ 年 月 日

2 勤務環境改善等に係る取組み

(1) 保育士確保の取組み

【目標】
【具体的な方策】
【実施手順・体制等】

(2) 保育士の業務負担軽減の取組み ※保育補助者の雇い上げによる取組みを必ず記載すること。

【目標】
【具体的な方策】
【実施手順・体制等】

(3) 保育サービスの向上に係る取組み

【目標】
【具体的な方策】
【実施手順・体制等】

3 申請金額内訳書

区分		支出予定額	内訳
年度			
人件費	給与		
	諸手当		
	福利厚生費		
年度			
人件費	給与		
	諸手当		
	福利厚生費		
年度			
人件費	給与		
	諸手当		
	福利厚生費		
合計			

保育士資格取得への取組内容

保育所等名 _____

代表者氏名 _____

- 1 申請日以前に貸付の対象となる保育補助者を雇い入れている保育所で、既に実施している保育士資格の取得への取組内容を具体的に記入してください。

○
○
○

- 2 現在雇用している保育補助者が資格取得後、別の補助者を雇用する具体的計画を記入してください。
(雇用時期、人数等)

○
○
○

保育士及び保育補助者数確認表

1 年 月現在（申請日現在の状況を記入してください。）

No	保育士の氏名	1ヶ月の勤務時間	No	保育補助者の氏名	1ヶ月の勤務時間
1			1		
2			2		
3			3		
4			4		
5			5		
6			6		
7			7		
8			8		
計	① . . .		計	② . . .	

(1) 保育士の常勤職員数

(① の 数 字)

(常勤職員の1か月の勤務時間)

(少数点第1位四捨五入)

時間 ÷ 時間 = 人 . . . A

(2) 保育士補助者の常勤職員数

(② の 数 字)

(常勤職員の1か月の勤務時間)

(少数点第1位四捨五入)

時間 ÷ 時間 = 人 . . . B

2 年 月現在（1の前年同月の状況を記入してください。）

No	保育士の氏名	1ヶ月の勤務時間	No	保育補助者の氏名	1ヶ月の勤務時間
1			1		
2			2		
3			3		
4			4		
5			5		
6			6		
7			7		
8			8		
計	③ . . .		計	④ . . .	

(1) 保育士の常勤職員数

(③ の 数 字)

(常勤職員の1か月の勤務時間)

(少数点第1位四捨五入)

時間 ÷ 時間 = 人 . . . C

(2) 保育士補助者の常勤職員数

(④ の 数 字)

(常勤職員の1か月の勤務時間)

(少数点第1位四捨五入)

時間 ÷ 時間 = 人 . . . D
※ A ≥ C 及び B ≥ Dとなっていること。

※ 添付書類

- ・算定対象の保育士の保育士証の写し
- ・入社年月日及び在籍状況が分かる資料（雇用保険の被保険者台帳照会の写し等）

保育士の平均勤続年数計算表

氏名	勤続年数
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月
合計	年 月

年 ÷

人 =

年

(保育士全員の
勤続年数合計)

(保育士の人数)

(平均勤続年数)

※ 1 年未満切り捨て

- 添付書類
- ・ 算定対象の保育士の保育士証の写し
 - ・ 入社年月日及び在籍状況が分かる資料（雇用保険の被保険者台帳照会の写し等）

年 月 日

社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 会長 様

〒

住所

保育所等の名称

施設長等名

印

担当者氏名

電話

保育料の一部貸付

下記の者については、高知県社会福祉協議会の実施する、
就職準備金の貸付

貸付対象者であることを証明します。

記

1 雇用している（する予定の）保育士の^{ふりがな}氏名

.....

2 上記保育士が保育士として担当する業務内容（箇条書き）

・
.....
・
.....
・
.....
・
.....
・
.....

※ 事務分掌表の添付でも結構です。

産後休暇・育児休業期間証明書

年 月 日

社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 会長 様

記

貸付申請者氏名	
休暇・休業内容 (理由)	☐ 産後休暇 ☐ 育児休業 (□に✓を記入してください。)
休暇・休業期間	年 月 日～ 年 月 日

上記借入申込者は産後休暇又は育児休業後、復帰して就業中であることを証明します。

年 月 日

保育所等の名称

代表者の職及び氏名

印

個人情報取扱説明書

～保育士修学資金等貸付の申込・利用にあたって～

1. 個人情報の利用目的

保育士修学資金等貸付事業（以下、「本事業」という）の円滑な実施のため、修学資金等の貸付けを受けた者の修学状況や卒業後の業務従事状況等を把握するとともに、修学資金等の貸付・返還等を適切に行うことを目的として個人情報を収集・利用します。

2. 個人情報の収集について（個人情報の種類・収集先）

本会は、修学資金等の貸付に際して個人情報を収集する時は、別添の概要説明書に基づき、必要な情報のみを適法かつ適切な方法により収集します。

また、本事業は、真に必要な者に対して修学資金の貸付けを行うものであるため、修学資金の貸付申請者の世帯構成員の個人情報も収集します。（申込書の身上調書には世帯構成員の状況を記入いただくとともに、世帯構成員の所得証明書を添付いただくこととなっています。）

3. 個人情報の利用・提供について

本事業において個人情報を利用する場合は、上記1による利用目的の範囲内として、本会の本事業担当者が利用することを原則とします。ただし、事業の目的を達成するために必要な範囲において、下記のとおり第三者に対して個人情報を提供し、第三者から個人情報を取得し、また、第三者との間で個人情報を共有することがあります。

- ① 保育士修学資金等貸付選考会
- ② 就学中又は就学した保育士養成施設
- ③ 市町村社会福祉協議会及び都道府県社会福祉協議会
- ④ 高知県及び市町村行政等の機関
- ⑤ 貸付けを受けた者が貸付金の返還債務の免除を受けるまで又は貸付金の返還が終了するまでに従事した業務従事先
- ⑥ 各種金融機関
- ⑦ 司法機関、弁護士及び司法書士等の法律家
- ⑧ その他の関係機関
- ⑨ 連帯保証人及び連帯保証人の家族又はその他の債務代行者

個人情報の取り扱いについて（同意書）

「個人情報の取扱い説明書」及び「個人情報取扱事務概要説明書」をお読みいただき、次の各項目について、理解・同意していただける場合にはチェックを入れ、署名・捺印をして下さい。

☐ 私は、「個人情報の取扱い説明書」及び「個人情報取扱事務概要説明書」により、貴会における個人情報の取り扱いについて理解しました。

☐ 私は、修学資金等の利用に伴い、申込書などの提出書類に記載した個人情報について、「個人情報の取扱い説明書」及び「個人情報取扱事務概要説明書」並びに高知県社会福祉協議会の規則に基づいて取り扱われることに同意します。

_____年_____月_____日

申請者 氏名 _____ 印 _____

親権者 又は未成年後見人 氏名 _____ 印 _____

連帯保証人 氏名 _____ 印 _____

連帯保証人 氏名 _____ 印 _____

（各々が自署にて署名押印すること）

未就学児を持つ保育士の子ども預かり支援事業利用料金の一部貸付申請書

年 月 日

貸付申請者氏名			
借用希望期間		年	月から 年 月まで（ か月）
借用 希望 金額	利用料金の一部貸付 金 _____ 円		
	内訳：月額 _____ 円 × _____ か月分（※24 か月以内とする。）		
	※月額計算方法（利用料金の月額）×1/2（年額 123,000 円以内）		
保育士登録年月日		年	月 日
勤務する保育所等の名称			
未就学児が利用する保育所等の名称 及び住所		事業所名 住 所	
(1) 子どもの預かり支援に関する事業を利用する者（□に✓を記入してください。） □ ファミリー・サポート・センター事業 □ ベビーシッター派遣事業 □ その他（ _____ ）			
(2) 未就学児を持ち、次に掲げる種別の施設の施設又は事業を利用している者（□に✓を記入してください。） □ 保育所、幼保連携型認定こども園 □ 幼保連携型以外の認定こども園 □ 幼稚園（いずれかにチェック） （□ 預かり保育を常時している施設 □ 認定こども園への移行予定施設） □ 地域型保育事業 □ 病児保育事業 □ 一時預かり事業 □ 離島その他の地域において特例保育を実施する施設 □ 認可外保育施設（地方単独保育施策実施施設に限る） □ 企業主導型保育事業			
(3) 添付書類 ① 身上調書（第5号様式） ② 保育士登録証の写し ③ 貸付申請者の世帯全員の住民票の写し ④ 連帯保証人の所得証明書 ⑤ 保育所等における勤務時間が記載された書類 ⑥ 未就学児の保育所等の利用が確認できる書類 ⑦ 子ども預かり支援事業の利用時間及び料金が記載された書類（請求書又は領収書等） ⑧ 個人情報の取扱いについて（同意書） ⑨ その他必要と認められる書類 ※本書及び上記添付書類を勤務する（予定含む）保育所等に提出し、書類を受け取った保育所等は送付文（第31号様式）と併せて高知県社会福祉協議会へ提出してください。			

第3-1号様式（第2面）

社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 会長 様

子ども預かり支援事業利用料金の一部の貸付けを受けたいので、貸付要領第4条第1項第4号の規定により関係書類を添えて申請します。

なお、貸付け決定後は、貸付要領に定められた事項を守ることを誓います。

年 月 日

貸付申請者 住所

氏名 ⑩

上記の貸付申請に対し、同意します。

年 月 日

法定代理人
（親権者、
未成年後見人等） 住所
氏名

⑩

年 月 日

連帯保証人予定者1 住所
氏名

年 月 日

連帯保証人予定者2 住所
氏名

社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 会長 様

※ 申請者、法定代理人の欄については、各々が署名・押印すること。

【押印について】 ・認印で可（ゴム印は不可） ・別の者が同じ印を使うことは不可

※ 法定代理人が未成年後見人の場合は、未成年後見人であることを証明する書類を添付すること。

※ 第1面と第2面は単一の用紙を基本とするが、別葉の場合は署名・押印した者全員の割り印があれば可とする。

保育補助者実習等修了証明書

年 月 日

社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 会長 様

以下の者については、「保育補助者雇上費貸付事業実施要領」に規定する「保育に関する 40 時間以上の実習を受けた者又はこれと同等の知識及び技能があると高知県社会福祉協議会会長が認める者」として、保育に関する実習等を修了し、平成 30 年 9 月 13 日付け事務連絡に記載された実習内容について、知識・技能等を十分に身につけた保育補助者であると認めます。

実習等修了者

氏名 _____

記

〈実習等で修了した内容〉

1. 保育所の役割
2. 子どもの発達
3. 保育の基本
4. 乳幼児の発達と心理
5. 乳幼児の食事と栄養
6. 小児保育
7. 心肺蘇生法
8. 安全の確保とリスクマネジメント
9. 保育所の職業倫理と配慮事項
10. 特別に配慮を要する子どもへの対応

年 月 日

証明者名 _____ 印

※証明者は保育補助者にかかる実習等の責任者や施設長であること